

平成20年11月7日

各位

上場会社名 東急不動産株式会社
 代表者 代表取締役社長 金指 潔
 (コード番号 8815)
 問合せ先責任者 財務部統括部長 木村 昌平
 (TEL 03-5458-0648)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	640,000	72,000	64,000	30,000	56.46
今回発表予想(B)	620,000	41,000	33,500	11,000	20.71
増減額(B-A)	△20,000	△31,000	△30,500	△19,000	——
増減率(%)	△3.1	△43.1	△47.7	△63.3	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	633,406	82,064	75,427	28,696	54.00

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	250,000	46,500	41,000	22,000	41.40
今回発表予想(B)	250,000	29,500	24,500	9,000	16.94
増減額(B-A)	—	△17,000	△16,500	△13,000	——
増減率(%)	—	△36.6	△40.2	△59.1	——
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	265,702	61,644	57,547	23,619	44.44

修正の理由

(1) 個別

販売業において、分譲マンション等を中心に販売が低調であることに加え、たな卸資産の評価損を見込んだこと、賃貸業において、サブプライムローン問題に端を発し、売却を前提にSPCが一時的に保有する郊外物件について一部損失の発生を見込んだこと、更に施設運営業において、株式相場低迷の影響等により、会員制ホテル「東急ハーヴェストクラブ」やゴルフ会員権の販売計画を見直したことから、営業利益を170億円減額修正いたします。

その結果、経常利益、当期純利益は、それぞれ165億円、130億円減額修正いたします。

(2) 連結

個別の要因に加え、東急リパブル株式会社や注文住宅やリフォーム事業を手掛ける株式会社東急ホームズ等、一部連結子会社の下振れにより、営業利益、経常利益、当期純利益を、それぞれ310億円、305億円、190億円減額修正いたします。

* 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値が異なる可能性があります。

以上